

毎日が防火デーです、ぼくの家

秋の全国火災

予防運動



11月26日～12月2日



就任式あいさつ

助役 小石沢克己

これから、寒くなるにしたがい、暖房器具など火を使うことが多くなり、火災の多くの季節となつて來ました。火災多発期を迎えて、市民一人ひとりが防火意識の向上を図り、火災による人命および財産の損失を防止することに、こころがけましょう。

今年も十一月二十六日から十二月二日まで、秋の全国火災予防運動が繰り広げられます。市民のみなさんのご協力を願いします。

一、目的

この運動は、火災が起こりやすい時期を迎えるに当たり、国民一人ひとりの防火意識の高揚を図り、もつて火災の発生を防止し、悲惨

このたび思いがけなくも、都留市助役としてお迎えをしていただき、大変名誉なことと存じ、感謝が深いものがございます。

先般、八月末から九月下旬にかけ、ヨーロッパ六か国視察訪問の旅から帰国後間もなく、高部市長のご要請を承り、また併せて九月定例市議会において、ご同意をかたじけなくいたし、光榮身に余る思いでございます。

もとよりその器ではありませんが、市政発展のために努力せよとのお言葉もございましたので、つとんで受けさせていただくこと相成った次第でございます。

このたび思いがけなくも、都留市助役としてお迎えをしていただき、大変名誉なことと存じ、感謝が深いものがございます。

時あたかも成長時代を迎えて行政改革をめざす財政再建元年とも言われる、大変きびしい移行期に直面いたしております。

また、八十年代は地方の時代とも言われ、市民連帯意識の高揚と創意工夫、さらに発想の転換が求められる、特色あるふるさとづくりが課題とされております。

ご承知のように、都留市は城下町として、かつては県都第二の町として郡内文化を支えてきた歴史と伝統があります。

何とぞ、よろしくご鞭撻ください、大変名譽なことと存じ、感謝が深いものがございます。

時あたかも成長時代を迎えて行政改革をめざす財政再建元年とも言われる、大変きびしい移行期に直面いたしております。

このような素晴らしい郷土に生を受け、しかも公務員としてのしめくくりが出来ることは、無上の幸せといわざるを得ません。

現在、市が抱える懸案事業の進め方につきましても、市長の意を体し、議会のご指導をいただき、また市民各位のご理解とご協力を頼りとして、市政執行の組み立てに努力してまいる所存でございまので、ご支援賜りますよう、心から祈願いたしまして、ごあいさつといたします。

これから、寒くなるにしたがい、暖房器具など火を使うことが多くなり、火災の多くの季節となつて來ました。火災多発期を迎えて、市民一人ひとりが防火意識の向上を図り、火災による人命および財産の損失を防止することに、こころがけましょう。

十一月二十六日～十二月二日

三、実施期間

四、重点目標

(1) ベビーホテルその他福祉施設の防火安全指導

(2) 防炎物品及び防炎製品の普及推進

(3) 簡易型火災警報器等の普及推進

(4) 火災用避難保護具の普及推進

（ウ）防炎物品及び防炎製品の普及推進

（ア）表示・公表制度の周知徹底

（イ）旅館・ホテルに対する表示調査の実施及び表示マークの交付の徹底

（ウ）消防法違反対象物の違反処理

（ア）ガス漏れ火災発生防止対策の推進

（イ）ガス漏れ火災警報設備等の設置の推進

（ウ）ガス漏れ火災警報設備等の設置の推進

（ア）ガス漏れ火災警報設備等の設置の推進

（ウ）ガス漏れ火災警報設備等の設置